



平成30年度

# 第2回女性リーダーのための マネジメント研修

本研修は、女性職員を対象として、以下の内容で実施します。

## 研修の ポイント

- ◆様々な行政課題について、地域の将来を見据えた対応ができる幅広い視点を養う
- ◆組織のマネジメントや危機管理のあり方を学ぶ
- ◆職務に意欲的に取り組み、自ら学び、鍛えていくことができるスキルを身につける
- ◆全国の女性リーダーである受講者同士で、女性リーダー特有の悩みや課題等について議論する

## 開催要領

日程

平成30年11月26日(月)～11月30日(金) (5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村等の女性職員のみなさま

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

18,863円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年10月15日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。  
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集 (<https://www.jiam.jp/doc/>) にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。  
詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。  
受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。

その他

受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともに送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

11月

26日(月)

13:30 ~ 14:05 入寮受付

14:20 ~ 14:50 開講・入寮オリエンテーション

15:00 ~ 17:35

**講義** これからの自治体に求められる行政経営のあり方とリーダーの役割

東京都職員研修所 客員教授 押元 洋氏

社会情勢の変化に伴い、地方自治体に対する住民ニーズはますます多様化・高度化しています。これらのニーズに適切に対応するためには、取り組むべき政策課題を的確に把握し、限られた経営資源をいかに効果的に活用するかが求められています。そこで、今の時代に求められる行政経営のあり方とそれらを牽引するリーダーの役割を講義を通して考えます。

17:50 ~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25 ~ 10:35

**課題演習** オリエンテーションと導入講義

JIAM担当教授

受講者の皆様には、研修期間を通して、演習テーマに基づき、グループ討議を重ね、最終日に発表を行っていただきます。

10:50 ~ 12:00

**講義** 女性リーダーへのメッセージ

福山市まちづくり推進部 参与 安原 洋子氏

地方行政の第一線で住民に向き合う女性リーダーがどのように考え、行動されているかを知り、女性リーダーとしての心構えやあり方について学びます。

13:00 ~ 17:00

**講義・演習** ファシリテーションスキルの向上～メンバーの合意形成のために～

アウエイクナーコーチングオフィス 代表 岡崎 克哉氏

リーダーとして直面しやすい会議場面を想定した演習により、参加者の意見の聞き出し、まとめ、合意形成を体得し、チーム(組織)力を高めるスキルとして、組織を円滑に運営していくためのファシリテーションスキルの発揮の仕方を学びます。

9:25 ~ 12:00

**講義・演習** 自治体の危機管理～クライシスコミュニケーションを中心として～

有限会社エカンツ社 代表取締役社長/横浜国立大学リスク共生社会創造センター 非常勤講師 宇於崎 裕美氏  
自然災害や個人情報漏えい、不正経理、いじめ問題等において、地方自治体の危機管理能力はマスコミや世間から注目されています。そして、実際に危機に直面した際、その被害を最小限に抑えるために「クライシスコミュニケーション(マスコミへの情報開示を中心とした、事件・事故・災害発生時のコミュニケーション活動)」が重要な役割を果たします。この時間は、クライシスコミュニケーションにおけるリーダーの役割と危機管理の基本的な考え方についてお話しいたします。ミニ模擬記者会見演習もあります。

13:00 ~ 15:35

**講義** 地域を知り、防災を考える

静岡大学防災総合センター 教授 牛山 素行氏

災害・防災・避難などについての基本的な考え方、近年の風水害による人的被害の発生状況、防災を考える上では地域の災害特性を知ることが重要であることなどについてお話しいたします。

15:50 ~ 17:00

**課題演習** (グループ討議)

JIAM担当教授

平成30年

11月

29日(木)

9:25 ~ 14:10 (途中昼食休憩あり)

**講義・演習** 組織マネジメント～リーダーシップを発揮するために～

法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授 高田 朝子氏

組織の目的を達成するために、人と組織の力を最大限に引き出し、効果的にマネジメントする方法について考えます。時代の変化に伴い、求められるリーダーシップの性質が変化してきている中、目的達成に向かう過程で、組織のリーダーはどのような行動をとり、リーダーシップを発揮すればいいのか、基本的な考え方についてディスカッション形式で学びます。

14:25 ~ 17:00

**課題演習** (グループ討議)

オフィス・ウスイ 代表 臼井 純子氏

講師より、翌日の発表の事前準備として、プレゼンテーションの重要性と効果的に伝えるための技法についてお話しいたします。その後、グループ討議の内容をまとめ、発表の準備をします。

平成30年

11月

30日(金)

9:25 ~ 14:25 (途中昼食休憩あり)

**課題演習** (発表・講評・ふりかえり)

オフィス・ウスイ 代表 臼井 純子氏

グループごとに、テーマに対する考察や提言について討議の成果を発表します。その後、講師より発表に対する講評、さらにはリーダーとして仕事に取り組む上で重要な姿勢、考え方等についてアドバイスをいただき、研修全体の総まとめをしていただきます。また、皆様には本研修で学んだことを、今後どのように業務に活かしていくか等について、最後に考えていただきます。

14:25 ~ 14:55 研修アンケート記入・閉講・解散